

平成21年6月分 愛媛県の電力需給状況

需要の概要

平成21年6月の販売電力量は、7億2千8百万ワット時、前年比91.9%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比 95.3%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、前年比102.6%となった。

産業用の「大口電力」は、ほぼ全ての業種で前年を下回り、前年比80.8%となった。

		当 月		累 月	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	208	95.3	734	99.0
	電 力	43	95.6	138	97.1
	計	251	95.3	872	98.7
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	177	102.6	485	100.7
	産業用電力	300	84.1	846	79.0
	うち大口電力	(229)	(80.8)	(650)	(75.4)
	計	477	90.2	1,331	85.7
販売電力量計		728	91.9	2,203	90.4

(参考1) 全社の需要実績 (百万ワット時, %)

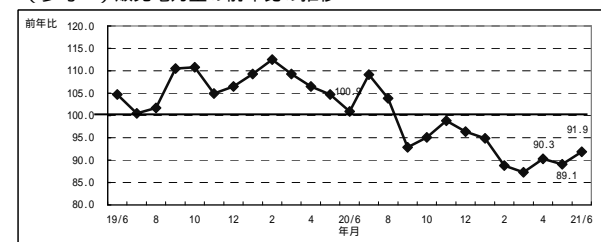
	当 月		累 月	
	電力量	前年比	電力量	前年比
	592	95.4	2,085	99.5
	129	95.5	417	97.8
	721	95.4	2,502	99.2
	538	103.0	1,461	101.0
	838	87.6	2,390	84.7
	(645)	(85.2)	(1,853)	(82.5)
	1,376	93.0	3,851	90.2
	2,097	93.8	6,353	93.6

大口電力の産業別内訳 (百万ワット時, %)

	当 月		累 月	
	電力量	前年比	電力量	前年比
食 料 品	15	103.1	43	101.6
織 維	20	61.0	57	57.1
紙・パルプ	81	84.3	234	72.4
化 学	21	67.8	60	63.5
鉄 鋼	15	69.6	37	58.8
機 械	42	87.8	117	85.8
電 気 機 械	28	83.9	78	81.6
そ の 他	35	88.5	102	98.7
大 口 計	229	80.8	650	75.4

注：日本標準産業分類の改訂に伴い、平成21年4月より産業別内訳がそれ以前と異なる。
平成21年4月以降の前年比は、前年同月実績を現在の区分に合わせることで算定した。

(参考2) 販売電力量の前年比の推移



(参考3) 松山市の平均気温 ()

	H 21 年 5 月				H 21 年 6 月			
	上 旬	中 旬	下 旬	月平均	上 旬	中 旬	下 旬	月平均
実 績	18.8	20.2	20.4	19.8	21.5	23.8	25.0	23.4
平年差	1.4	1.8	0.7	1.3	0.2	1.5	1.7	1.1
前年差	0.1	2.2	0.7	0.5	0.3	1.0	1.8	1.0

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により前年比58.1%となった。
- 水力は、渇水の影響により前年比38.9%となった。
- 火力は、原子力、水力の減少などにより、前年比107.9%となった。

供給実績 (百万ワット時, %)

	電 力 量		備 考
	電力量	前年比	
原 子 力	681	58.1	出水率 35.2% (20年6月 132.7%)
水 力	31	38.9	
火 力	334	107.9	
新 工 ネ	11	111.2	
発 受 電 計	1,057	67.3	
そ の 他			
供 給 計	1,057	67.3	

(参考4) 全社の供給実績 (百万ワット時, %)

	電 力 量		備 考
	電力量	前年比	
	681	58.1	出水率 43.3% (20年6月 131.7%)
	152	30.5	
	1,746	115.6	
	19	124.1	
	2,598	81.3	
	19		
	2,579	81.8	